

令和元年度 第5回 学長選考会議議事要録

日 時：令和元年11月8日（金）13：30～15：00
場 所：事務局第1会議室
出 席 者：種田委員（議長）、小田部委員、小野寺委員、川上委員、藤川委員、
三浦委員、内田委員（人文社会科学部長）、荒川委員（教育学部長）、
田内委員（理学部長）、増澤委員（工学部長）、
戸嶋委員（農学部長）、栗原委員（全学教育機構長）

議 題

審議事項

- 1 学長候補適任者の面接について
- 2 その他

議 事 概 要

I 議事要録の確認

議長から、令和元年度第4回学長選考会議議事要録について、既に大学ホームページに公表済みである旨の報告があった。

II 審議事項

1 学長候補適任者の面接について

議長から、学長候補適任者への面接の進め方について説明があった。その後、各学長候補適任者から、推薦を受諾した動機、自身の強み、茨城大学の今後の展望などについて意見表明があり、各委員との質疑応答が行われた。

2 その他

- ・ 内田委員から、所信表明会及び面接時における学長候補適任者の順番について質問があった。総務課長から、本学の慣例として氏名の五十音順で行っている旨の説明があり、議長からの提案により、次回以降の学長選考においては、所信表明会及び面接時における学長候補適任者の順番についても検討することとした。
- ・ 総務部長から、水戸地区の教職員組合との交渉の際に、意向聴取対象者を有期雇用教職員まで拡大して欲しい旨の要望があったとの報告があり、意向聴取の公示後に教職員組合より伝えられた要望であるため、現行規則で行われている今回の学長選考中は不可能である旨を回答しているとのことであった。さらに、総務部長から、意向聴取の実施については各大学に委ねられているため、次年度以降に意向聴取のあり方を検討する際には、他大学の状況や今回の要望も含めて議論して欲しいとの話があり、議長からの提案により、意向聴取の実施方法等は、次回以降の学長選考における検討事項とすることとした。
- ・ 議長から、第6回に行われる学長候補者選考に関する確認が行われ、さらに、総務課長から茨城大学学長等選考要綱に基づく説明が行われた。また、藤川委員から、学長候補者選考の方法について質問があり、議長から、各委員に意見を求めて学長候補者選考の審議を行うが、各委員の意見が拮抗して意見集約が困難な場合は、委員による投票を行うとの説明があった。